

2008年度(2008年1月1日から2008年12月31日まで)事業報告書

1. 事業の概要

1-1. 学術的会合

1-1-1. 第63回年次大会関係

会期: 3月22日(土)~26日(水)

会場: 近畿大学本部キャンパス(大阪府東大阪市小若江3-4-1)

講演数: 3,737件

内訳: 原著講演 3,485件 シンポジウム講演 204件 招待・企画講演 46件 総合講演 2件

他に、日本数学会との合同講演会での講演 11件

参加登録者数: 5,322名

会員 5,121名(一般3,297名 学生1,824名)

非会員 201名(一般 74名 学生 127名)

総合講演:

会期: 3月25日(火)9:50~12:05

会場: 近畿大学11月ホール

1. 「国民の科学力とは何か? 科学オリンピック, 科学リテラシー等の世界的動向と課題」60分 北原和夫(国際基督教大)
2. 「高エネルギー物理学の展開とその推進」60分 鈴木厚人(高エネ機構)

参加者数: 約900名

ほかに、日本数学会の年次大会と同日期間に開催されるのを機に、22日を日本数学会との合同企画日とし、次の講演会等を合同で開催した。合同セッション:

会期: 3月22日(土)

午前の部: 全体セッション(9:30~12:00)〈会場: 近畿大学11月ホール〉

日本物理学会会長挨拶 鹿児島誠一(東大総合文化)

1. 「物理学のゆくえを考える」 蔵本由紀(国際電気通信基礎技術研波動工学研)

2. 「XXZ 模型のフェルミ粒子描像」 三輪哲二(京大理)

日本数学会理事長挨拶 谷島賢二(学習院大理)

参加者数: 約800名

午後の部: パラレルセッション(13:30~17:00)〈会場: 近畿大学20号館1~3号室〉

20号館1号室会場:

1. 「スピンはそろろ: 磁石の起源をめぐる物理と数理」 田崎晴明(学習院大理)

2. 「量子情報の数理: 測定・論理・計算・不確定性原理」 小澤正直(東北大情報科学研)

3. 「渋滞の数理から社会貢献へ」 西成活裕(東大工)

参加者数: 約400名

20号館2号室会場:

1. 「Perelman による幾何化予想解決」 山口孝男(筑波大数理論)

2. 「佐々木-Einstein 多様体と AdS/CFT 対応」 安井幸則(阪市大理)

3. 「フェルマー予想, 佐藤-テイト予想, ラングランズ予想」 加藤和也(京大理)

参加者数: 約400名

20号館3号室会場:

1. 「Turing から Ertl まで一パターンダイナミクスの半世紀」 西浦廉政(北大電子研)

2. 「ヒッグス相におけるソリトン: モジュライ行列の方法」 坂井典佑(東工大理工)

3. 「量子多体系のスペクトルとゲージ不変性」 押川正毅(東大物性研)

参加者数: 約400名

合同市民向け講演会:

会期: 3月22日(土)14:00~16:30

場所: 近畿大学11月ホール

日本数学会大会委員長挨拶 泉 脩蔵(近畿大理工)

1. 「誤り訂正符号の話~情報理論60周年~」 知念宏司(近畿大理工)

2. 「量子情報処理~量子で変わるコンピュータと暮らし~」 根本香絵(国立情報学研)

日本物理学会年次大会実行委員長挨拶 中原幹夫(近畿大理工)

参加者数: 約150名

合同懇親会:

場所: 近畿大学ノーベンバー食堂(11月ホール地階)

参加者数: 約40名

1-1-1-1. 託児室

会期中に日本数学会と合同で設置し、本会関係者の利用は3家族、4名、延べ10名であった。

1-1-1-2. 第4回 Jr. セッション(主に高校生による講演発表会)

会期: 3月24日(月)10:20~17:00

会場: 近畿大学本部キャンパス B館 ZA 会場

発表件数: 口頭10件, ポスター12件, 計22件

表彰件数: 最優秀賞2件 優秀賞4件 奨励賞1件, 特別賞1件

参加者数: 約200名(うち高校生約100名)

1-1-2. 秋季大会

1-1-2-1. 素粒子・核物理・宇宙線・宇宙物理・ビーム物理領域関係大会

会期: 9月20日(土)~23日(火)

会場: 山形大学小白川キャンパス(山形市小白川町1-4-12)

講演数: 747件

原著講演 673件 シンポジウム講演53件 招待・企画講演21件

参加登録者数: 1,147名

会員 1,092名(一般718名 学生374名)

非会員 55名(一般 10名 学生 45名)

ほかに、現地実行委員会企画による以下の市民向け講演会を開催した。

企画: 市民科学講演会

「宇宙の誕生と未来~われわれはどこから来てどこへ行くのか~」 佐藤勝彦(東大理)

会期: 9月20日(土)15:00~16:30

場所: 山形県生涯学習文化財団 遊学館ホール(山形市緑町1-2-36)

参加者数: 約240名

1-1-2-2. 物性関係を含む上記以外の大会

会期: 9月20日(土)~23日(火)

会場: 岩手大学上田キャンパス(盛岡市上田3-18-8)

講演数: 3,058件

原著講演2,909件 シンポジウム講演 133件 招待・企画講演16件

参加登録者数: 3,873名

会員 3,723名(一般2,354名 学生1,369名)

非会員 150名(一般 37名 学生 113名)

ほかに、現地実行委員会企画による以下の市民向け講演会を開催した。

企画: 市民科学講演会

「科学者の夢~高温超伝導から常温超伝導へ向けて~」 門脇和男(筑波大数理論)

「ナノカーボンの科学~セレンディピティから始まった大発見~」 篠原久典(名大理)

「怪奇現象 vs 科学~TVドラマガリレオの実験の楽しみ方~」 滝川洋二(東大)

会期: 9月21日(日)13:00~16:30

場所: 盛岡市民文化ホール小ホール(盛岡市盛岡駅西通2-9-1 マリオス内)

参加者数: 約230名

1-1-2-3. 託児室

会期中に設置し、山形大学会場では3家族、3名、延べ6名、岩手大学会場では5家族、7名、延べ16名の利用があった。

1-1-3. 科学セミナー

セミナー名: 越境する科学

会期: 8月23日(土)~24日(土)

会場: 東京大学駒場キャンパス18号館ホール(東京都目黒区駒場3-8-1)

演題: 10題

聴講料: 無料

聴講者数: 約170名

1-1-4. 公開講座

本年度は文部科学省からの科学研究費補助金研究成果公開促進費「研究成果公開発表(B)」の補助は受けられなかったが、当初の計画通り(ただし、予算規模は縮小)、主に高校生、ほか一般市民等を対象に次の2件の公開講座(聴講無料)を開催した。

1-1-4-1. 理事会企画(東京地区公開講座)
 テーマ: 量子力学による情報技術の革命
 一波動力学から量子暗号・量子コンピューターへー
 会期: 10月25日(土)13:00~17:00
 場所: 東京大学大学院数理学部大講義室(東京都目黒区駒場 3-8-1)

参加者数: 114名(高校生10名, 大学生60名, 高校の先生 8名, 他36名)

1-1-4-2. 大阪支部企画(大阪地区公開シンポジウム)
 テーマ: 量子力学による情報技術の革命
 ー量子力学と技術の接点・量子暗号・量子情報ー
 会期: 12月21日(日)13:00~17:30
 場所: 大阪大学中ノ島センター(大阪市北区中之島 4-3-53)
 参加者数: 81名(高校生10名, 高校の先生19名, 大学教員・大学生26名, 大学院生 4名, 一般22名)

1-1-5. 国際会議

1-1-5-1. 宇宙線科学の新たな展開

(Advances in Cosmic Ray Science)

主催: 早稲田大学

会期: 3月17日(月)~19日(水)

場所: 早稲田大学国際会議場(東京都新宿区西早稲田)

本会代表運営委員: 島居祥二(早大)

参加者数: 86名

1-1-5-2. IUPAP 第26回総会

主催: International Union of Pure and Applied Physics

会期: 10月14日(火)~18日(土)

場所: 物質・材料研究機構千現地区(茨城県つくば市)

本会代表運営委員: 潮田資勝(物質・材料研究機構)

参加者数: 100名

1-1-5-3. 第4回ガラス物理の統一概念国際会議

(Unifying Concepts in Glass Physics IV)

主催: 第4回ガラス物理の統一概念国際会議組織委員会

会期: 11月25日(火)~28日(金)

場所: 京都大学芝蘭会館稲森ホール(京都市左京区吉田近衛町京都大学医学部構内)

本会代表運営委員: 小田垣孝(九大)

参加者数: 130名

なお, 上記3件の国際会議を共催した他に, 28件の国際会議の協賛・後援を行った。

1-1-6. 国内会議

143件の国内会議の共催・協賛・後援を行なった。

1-1-7. その他

1-1-7-1. 支部例会, 支部特別企画等

本会の10支部において, 例会, 特別企画等の会合を開催した。

1-1-7-2. 国立科学博物館, 日本物理教育学会との共催事業

「自然の不思議ー物理教室ー」

共同主催: 日本物理学会, 国立科学博物館, 日本物理教育学会

会期: 6月8日(日), 7月6日(日), 7月12日(土), 10月4日(土), 11月2日(日)

場所: 国立科学博物館上野新館(東京都台東区)

なお, 主な対象者は小学5, 6年・中学生で, 毎回15~20名前後の応募があった。

1-1-7-3. 世田谷区への協力事業

「世田谷区中学生講座」

主催: 世田谷区教育委員会

企画協力: 日本物理学会

会期: 2月9日(土), 5月24日(土), 7月28日(土), 11月1日(土)

場所: 世田谷区立教育センター(7月28日のみ電気通信大学)

なお, 主な対象者は世田谷区内の公立中学生で, 毎回10名~30名前後の応募があった。

1-2. 刊行関係

1-2-1. 日本物理学会誌

第63巻第1号~12号を刊行した。A4判, 月刊。

ページ数: 総ページ1,357 月平均113.1ページ(予算130ページ)

刊行部数: 総刊行部数214,630 月平均17,886(予算18,100)

ほかに年次大会・秋季大会のプログラムとして3月増刊号127ページ(本文)19,000部と8月増刊号133ページ(本文)18,100部を刊行した。

1-2-2. JOURNAL OF THE PHYSICAL SOCIETY OF JAPAN (JPSJ)

Vol. 77 No. 1~13の13冊 (No. 13は Volume Index) を刊行した。A4判,

月刊。

ページ数: 総論文ページ数3,331 (Index 含まず) 月平均 (Index 含まず) 277 (予算 269)

刊行部数: 総刊行部数12,170 (Index 含まず) 月平均 (Index 含まず) 1,014

(予算 1,050)

掲載論文: 本論文 341 Letters 156 Short Notes 30 Addenda 0 Comments 2 Errata 5 Invited Review Papers 0 Special Topics 25

1-2-3. 講演概要集

A4判 各4分冊

分冊	第63回年次大会 (第63巻第1号)		2008年秋季大会 (第63巻第2号)	
	刊行部数	本文ページ数	刊行部数	本文ページ数
1	400	138	400	94
2	1,000	282	1,200	260
3	1,200	234	1,300	228
4	1,300	308	1,500	316

1-2-4. 大学の物理教育

B5判 第14巻1~3号(3月, 7月, 11月)を刊行 総ページ数166 1号平均約55ページ 毎月2,100部刊行

1-2-5. 科学セミナーテキスト

8月に開催した科学セミナー「越境する科学」のDVD 250枚製作

1-2-6. 公開講座テキスト

10月に開催した理事会企画公開講座「量子力学による情報技術の革命ー一波動力学から量子暗号・量子コンピューターへー」のテキスト

B5判 57ページ 300部刊行

12月に開催した大阪支部企画公開シンポジウム「量子力学による情報技術の革命ー量子力学と技術の接点・量子暗号・量子情報ー」の講演資料を参加者に配布

1-2-7. JPSJのサブルメント

1-2-7-1. Supplement A to Vol. 77 (2007)

Proceedings of International Conference on New Quantum Phenomena in Skutterudite and Related Systems (Skutterudite2007)

CD-ROM判 367ページ 255部刊行

1-2-7-2. Supplement B to Vol. 77 (2007)

Proceedings of the 3rd International Workshop for Comprehensive Study of the High Energy Universe —Toward Very High Energy Particle Astronomy (VHEPA-3)

A4判 102ページ 110部刊行

1-2-7-3. Supplement C to Vol. 77 (2007)

Proceedings of the International Symposium on Fe-Pnictide Superconductors

A4判 159ページ 200部刊行

1-3. 国際交流・協力

国際交流・協力として, 次のような事業を行った。

1-3-1. AAPPS(アジア・太平洋物理学会連合)の加盟学会として活動支援, 機関誌 AAPPS Bulletin の刊行援助, 等

1-3-2. ASPEN (Asian Physics Education Network) への協力

1-3-3. 開発途上国からの投稿者へのJPSJ別刷代援助

1-3-4. 開発途上国等へのJPSJの寄贈

1-3-5. IUPAP (International Union of Pure and Applied Physics) への協力

1-3-5-1. IUPAPの Women in Physics への協力

1-4. 図書雑誌および物理学史資料の供覧

本会所蔵の図書・雑誌, 物理学史資料を会員の利用に供した。

1-5. 第13回論文賞の表彰

JPSJ および PROGRESS に掲載された論文の中から, 優れた論文5篇を選び表彰した。

1-6. 日本学術会議および文部科学省等への協力

活動および調査等への協力を行った。

1-7. 物理教育・理科教育, JABEE, 男女共同参画, 研究者の研究環境, 等に関する活動

1-7-1. 「理数系学会教育問題連絡協議会」への参加・協力

1-7-2. 「日本技術者教育認定機構(JABEE)」関係

1-7-2-1. 物理・応用物理学関連分野での協力

1-7-3. 男女共同参画関係

1-7-3-1. 男女共同参画学協会連絡会への参加・協力。

1-7-4. 研究費配分に関する研究環境関係

1-7-4-1. 大学附属図書館等へのアンケート調査の実施およびアンケート調査のまとめ。

1-8. 電子化・ホームページ関係

1-8-1. ホームページによる本会の情報公開

1-9. 物理系学術誌刊行センター(IPAP)

本会と応用物理学会とが協同して4月1日付で設立。それにより, 両学会のジャーナル (Journal of the Physical Society of Japan, Japanese Journal of Applied Physics 等) の刊行業務などを担っていた旧 IPAP は 3月31日付で改組し, 名称を「物理系学術誌刊行センター」(英語名は

変更せず、Institute of Pure and Applied Physics, 略称 IPAP) に変更するとともに、それまでの任意団体から学会組織内の一部門へと位置づけを変更した。

1-10. キャリア支援センター

文部科学省が公募した「科学技術関係人材のキャリアパス多様化促進事業」に応募し採択された事業名「物理学の資質を持つ人材活用のためのキャリアパス開発全国展開」については、本会内に設置した標記支援センターを中心に東京大学、金沢大学、お茶の水女子大学、神戸大学大学院人間発達環境学研究所、立教大学の5つの機関と連携して事業を遂行した。

1-11. その他

1-11-1. PROGRESS OF THEORETICAL PHYSICS (PROGRESS)

本会との共同により理論物理学刊行会が Vol. 119 No. 1~6, Vol. 120 No. 1~6 を刊行した。B5判, 月刊

ページ数: 総ページ数 2,372 月平均 198(予算 200)

刊行部数: 総刊行部数 9,750 月平均 813(予算 850)

掲載論文数: 本論文 107 Letters 7

なお上記のほか Supplement No. 172~176 の5冊(総頁数 約1,700)を刊行した。

2. 処務の概要

2-1. 総会・役員会等に関する事項

2-1-1. 総会

2-1-1-1. 第83回通常総会

3月23日(日)17:30~18:15, 近畿大学本部キャンパス38号館2階多目的利用室で開催した。2007年度事業報告書(会員の異動状況報告書を含む)・収支決算報告書, 2008年度事業計画書・収支予算書が原案通り承認された。また, 第65期会長(大貫惇睦氏), 第64期~65期理事, 第64期~65期監事を選出した。

2-1-1-2. 第84回臨時総会

8月29日(金)13:00~13:15, 本会会議室で開催した。IPAP改組(2008年4月)に伴う2008年度事業計画および収支予算の変更が原案通り承認された。

2-1-2. 理事会

下記期日に開催した。

第493回 1月12日 第494回 2月9日 第495回 3月8日

第496回 4月12日 第497回 5月10日 第498回 6月14日

第499回 7月12日 第500回 8月29日 第501回 9月13日

第502回 10月11日 第503回 11月8日 第504回 12月6日

2-1-3. 委員会

下記期日に開催した。

2-1-3-1. 会誌編集委員会議

1月26日 2月16日 3月15日 4月19日 5月17日 6月21日

7月19日 8月20日 9月27日 10月18日 11月15日 12月13日

2-1-3-2. JPSJ 編集委員会議

1月16日 2月20日 3月14日 4月17日 5月16日 6月16日

7月14日 8月20日 9月12日 10月17日 11月15日 12月12日

2-1-3-3. 刊行委員会議

9月8日 12月2日

2-1-3-3-1. オープンアクセス検討分科会

2月1日 3月6日 4月25日 5月14日 5月27日 6月19日

2-1-3-3-2. 国内誌のOA化検討分科会

12月26日

2-1-3-4. 受賞候補等推薦委員会議

1月23日 7月15日 9月12日

2-1-3-5. 論文賞選考委員会議

2月1日

2-1-3-6. 物理学史資料委員会議

4月4日 8月7日 11月22日

2-1-3-7. 物理教育委員会議

2月2日 4月19日 7月5日 8月21日 10月18日 12月26日

2-1-3-7-1. 大学の物理教育編集委員会議

1月12日 2月9日 2月23日 5月17日 6月14日 6月28日

9月13日 10月4日 10月18日

2-1-3-8. 広報委員会議

(開催せず)

2-1-3-9. JABEE 委員会議

3月8日 7月12日

2-1-3-10. 男女共同参画推進委員会議

4月5日 8月30日 11月1日

2-1-3-11. 情報システム運用委員会議

(開催せず)

2-1-3-12. 領域委員会議

5月23日 11月25日

2-1-3-13. 事務局運営委員会議

3月8日 5月20日 10月10日 11月7日 12月5日

2-1-3-14. Jr. セッション委員会議

2月7日 8月26日

2-1-3-15. 物理人材活用委員会議

2月9日

2-1-3-16. キャリア支援センター運営会議

1月24日 4月24日 5月28日 8月25日 11月19日

2-1-3-17. 研究費配分に関する研究環境検討委員会議

8月27日 8月28日

2-1-4. その他

上記のほか会計理事会議, 理事会・委員会内に設置された小委員会議, WG等が必要に応じて開催した。

2-2. 許可, 認可および承認に関する事項

申請月日	申請先	申請事項	指令月日
(なし)			

2-3. 契約に関する事項

契約月日	相手方	契約の種類	期間
1月1日	公認会計士 野田弘子	監査契約	1年
4月1日	(株)日立情報 システムズ	計算機・ネットワークの運用 管理作業保守	1年
4月1日	エプソン販売(株)	会計ソフト保守	1年
6月1日	小谷野公認 会計士事務所	顧問契約	1年
7月1日	(株)パソナ ソーシング	人材紹介手数料	1年
7月23日	中野浩伸・ 中野トキ	貸室賃貸借	5年

2-4. 入札に関する事項

契約月日	相手方	契約の種類	期間
4月1日	(有)ミュー リサーチ	JPSJ英文校閲業務	2年
8月29日	小宮山 印刷工業(株)	JPSJの組版・印刷・製本	2年

3. 会員の異動状況

会員種別	会 員 数		増 減
	2007年 12月31現在	2008年 12月31現在	
正 会 員	17,396 ¹⁾	17,063 ²⁾	-333
学生会員	97	106	+9
賛助会員	96(366口)	93(348口)	-3(-18口)
特別会員	928 ³⁾	919 ⁴⁾	-9
計	18,517	18,181	-336

¹⁾ うち名誉会員4, シニア会員400, 大学院生で学生会員会費適用者2,640

²⁾ うち名誉会員3, シニア会員415, 大学院生で学生会員会費適用者2,490

³⁾ 会誌: 国内287 国外5, JPSJ: 国内197 国外439

⁴⁾ 会誌: 国内282 国外4, JPSJ: 国内189 国外444